

プライベート 太ももバンド測定表

お客様 _____

日付 _____

重要: 太ももバンドは、貞操帯のウエストバンドか、太ももバンドを支える専用の無地のベルトのどちらかの形でサポートされています。貞操帯で支える必要がある場合は、貞操帯の寸法表の1つもご利用ください。なお、太ももバンドの価格には、サポートベルトの価格は含まれていません。記録する寸法はできるだけ正確であることが重要です。この作業には、高度な注意と配慮が必要です。十分な時間をかけて、一貫した正確な値を記録できていると確信できるまで、測定手順を繰り返してください。

これらのアクセサリは、リベットで固定されており、調整することはできません。小さな誤差であれば修正することは難しくありませんが、大きな誤差が生じた場合は、必ず高い費用が発生します。採寸には、洋裁に使うような普通の布製やプラスチック製の巻尺が最適です。経験上、ルーズフィットよりもタイトフィットの方が快適で安全です。

着用者は、すべての測定が行われる間、足を約24インチ（60cm）離して直立し、両手を後頭部に置いておく必要があります。このベルトはウエストにフィットするように設計されており、ジーンズやパンツのようにヒップに装着することはできません。ジーンズやズボン、スカートのように腰に装着することはできません。採寸の基準点はウエストバンドの下端なので、ウエストにフィットするように採寸することが非常に重要です。

ウエストが太めの方やウエストのない方は、ウエストバンドがヒップ周りより小さくないとベルトセットは安心できません。そのため、Mサイズを使用し、違和感の程度を判断してください。すべての測定は、皮膚に近い位置で行ってください。

大腿バンドによる拘束の程度は、大腿バンドが占める位置とその間のリンクによって大きく左右される。位置が低ければ低いほど、より制限されることになります。女性用ベルトの場合、バンド間のリンクを常設することが望ましい。ほとんどの目的では、最大3インチ（7.5cm）の開脚が適切で、かなり実用的です。

お好みにより、チェーンループとロックも別途ご用意できます。ご注文の際に、バンド間の距離とパーマネントリンクの場合はP、チェーンループの場合はCLとご記入ください。

測定方法

ウエストにベルト（約2.5cm幅）を締めます。すべての測定は、ベルトの下端から行う必要があります。

1. ヒップの真上、ベルトの下側に印をつける（マーク1）。
2. その真下に印（マーク2）を付け、太ももバンドの上端が欲しい脚の外側に付ける（膝上15cmが一般的で、それ以下はあまり実用的ではありません）。
3. さらに、32mm下のマーク（マーク3）と100mm上のマーク（マーク4）の2つを付けます。（太ももは細くなっているのので、バンドも細くしておくことによりフィットします）。

ベルトをウエストに装着したまま、ベルトの上端がマーク2にくるように、片方の太ももに別のベルトなどを装着します。

ウエストベルトのサイドの下端から（マーク1）、ヒップにかけて太ももベルトの上端まで（マーク2）、ヒップの輪郭に沿うようにテープを当てながら計測します。太ももベルトを取り外す前に、太ももベルトを平らにし、端から基準マークまでの長さを測り、周囲を決めます。マーク2および3で周囲を測定します。この手順を繰り返します。

大きな違いがある場合は、もう片方の太ももでもこの手順を繰り返します。

センチメートルまたはインチを表示する。

	サイドチェーン	円周マーク2	円周マーク3	円周マーク4	脚の最大開口部	常時接続
脚の最大開口部						
右大腿部						

私は、これらの測定が正しいことを証明します。署名してください： _____

